

施工事例

建築

No.5

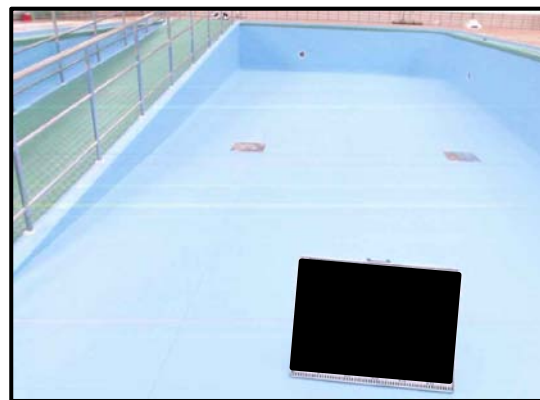
件名 温水プールの修繕

内容 水槽内の塗装面が劣化していたので、温水プール用のシートで修繕した。

施工前



施工後



■ 工夫のポイント

- 1 一年を通して通常よりも高い水温でプールを使用する施設であるため、塗装面にチョーキング（表面に粉をふく現象）を起こしていた。

塗装での修繕を行うと再度同じような現象を起こすことが予想されたので、費用は塗装より割高となるが、耐久性及び安全性などを考慮し温水用のシートでの修繕を採用した。また、シート防水には数年間の保証が適用されるのでメンテナンス上も有利である。

- 2 既存の水槽床（塗装面）については、滑りやすいとの意見があったため、床面はシート防水のうえノンスリップシートを施工し、滑りにくくした。



（ノンスリップシート）

- 3 躯体（くたい：プールの構造体）の動きなどによる不具合（き裂・やぶれ）をできるだけ少なくするために、機械固定式絶縁工法（躯体とシートを接着剤で密着させず、シートの一部を鋼板などを使い固定する工法）を採用した。

★ ちょっと一言

温水プール用シートとは…

年間を通して使用される屋内温水プール用に開発されたシートで、変形やしわの発生を抑えたシートです。